AVerMedia

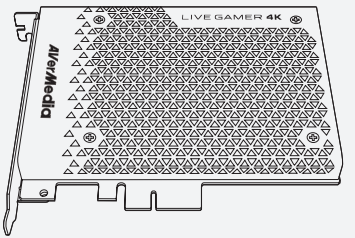
LIVE GAMER 4K

GC573

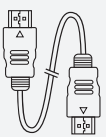
クイックガイド

初めに

パッケージ内容



Live Gamer 4K
(GC573 本体)

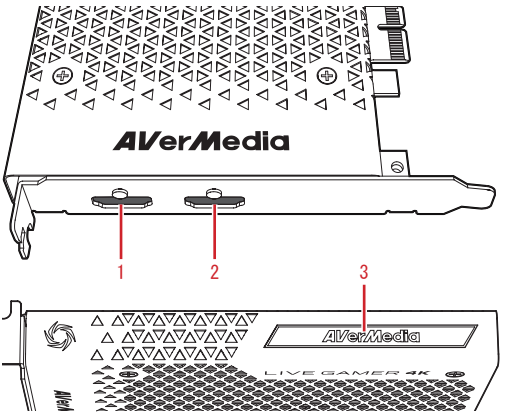


HDMI 2.0
ケーブル

クイックガイド
(本書)

CyberLink
PowerDirector
ライセンスカード

本体各部の名称



1	HDMI OUT 端子 (HDMI 2.0 - パススルー)
2	HDMI IN 端子 (HDMI 2.0)
3	状態ランプ (RGB ライティング)

状態ランプの表示と動作の状態

RGB エフェクト（*1） / 青く点灯（*2）	待機
赤くゆっくり点滅	録画中
青くゆっくり点滅	配信中
赤く点滅	デバイスのドライバーをインストール中 / デバイスを検出中 / デバイス異常
赤く早く点滅	HDD の空き容量が少なくなっています
赤く点灯	- 録画中断または HDD の空き容量不足 - 配信中断またはネット回線切断

*1『RECentral』で RGB エフェクトをオンにした状態です。

*2『RECentral』で RGB エフェクトをオフにした状態です。

※『RECentral』で GC573 本体に搭載される RGB ライティング
の発光パターン（RGB エフェクト）を調整することができます。
詳しくは製品ページの Q&A をご参照ください。

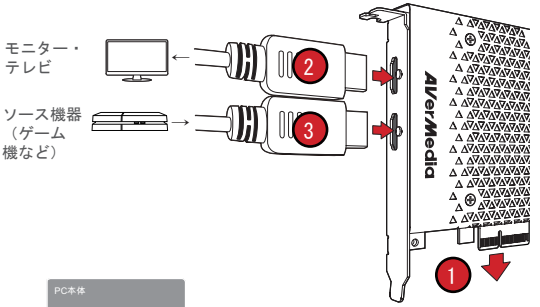
▶ 製品セットアップ

① 本製品を取り付け

Step 1. パソコンの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いて下さい。パソコンケース背面の拡張カードパネルから増設部分のブラケットを取り外します。

Step 2. マーザーボードの空いている PCI Express x4 Gen2 スロットに取り付けます。

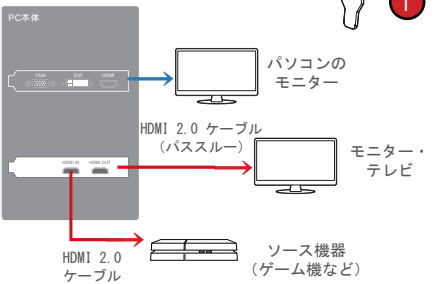
Step 3. GC573 が完全にはまったことを確認してから、ブラケットをネジで固定します。



②-③ 映像/音声ケーブルの接続

Step 1. GC573 の HDMI IN 端子と録画・配信するソース機器（ゲーム機など）の映像 / 音声出力を接続します。

Step 2.（パススルー機能を利用する場合）GC573 の HDMI OUT 端子とテレビ・モニターの HDMI IN 端子を接続します。



	機器		対応ケーブル		GC573 本体
②	テレビ・モニター	←	HDMI 2.0 ケーブル	←	HDMI OUT 端子
③	ソース機器（ゲーム機 / iOS デバイス / パソコンなど）	→	HDMI 2.0 ケーブル	→	HDMI IN 端子

※ PlayStation 4 を接続・録画・配信する場合は：7 ページをご参照ください。

※ iOS デバイス（iPhone など）を接続・録画・配信する場合は：7 ページをご参照ください。

※ PlayStation 3、Android スマホ・タブレット・映像機器（BD / DVD プレイヤーなど）を接続した場合は、HDMI から出力されるコンテンツには HDCP（不正コピーを防止する著作権保護技術）がかけられているため、映像の表示・録画・配信はできません。

④ ソフトウェア&ドライバーをインストール

Step 1. 弊社 Web ページから最新のソフトウェア及び専用ドライバーをダウンロード・インストールします。

Step 2. 専用ソフトウェア『RECentral』(またはサードパーティ製ソフトウェア)を起動してパソコンで録画、または配信を行います。

※ AVerMedia 公式サイト (http://www.avermedia.co.jp/download/index.html) にアクセスし、GC573 対応のキャプチャーソフトウェア『RECentral』及びドライバーの最新バージョン、ユーザーマニュアルをダウンロードしてください。

※ 4K HDR、1080p/240fps 録画・再生について、8~11 ページもしくは GC573 の製品ページの Q&A をご参照ください。

機器との接続：
① PlayStation 4を接続する場合

PlayStation 4 側の設定で HDCP をオフにしてください：

PlayStation 4（略：PS4）を接続・録画・配信する場合、HDMI から出力されたコンテンツには HDCP がかけられているため、録画・配信が行えません。PS4 側の設定で HDCP をあらかじめオフにしてください。

Step 1. PS4 の「システムソフトウェア」を「バージョン 1.70」以降にアップデートしてください。

Step 2. PS4 のメニュー画面で、【設定】を選択して、「システム」→「HDCP を有効にする」のチェックを外します。

ご注意：

※設定を変更した場合も BD / DVD などの録画・配信はできません。

※ GC573 は 4K/60fps HDR パススルー出力機能を搭載しておりますので、4K HDR を使用する場合は、ソース機器（PS4 Pro など）・ゲームソフト側及びテレビ・モニター側の設定で HDR 機能を有効にしてご使用ください。

※ HDR 機能を使用して表示する場合、他の 4K HDR 対応のテレビ・モニター及び HDMI 2.0 ケーブルをご使用ください。

※詳しくは製品ページの Q&A をご参照ください。

機器との接続：
② iOS デバイスを接続する場合

GC573 側の HDCP 検出機能をオフにしてください：

iOS デバイス（iPhone など）を接続・録画・配信する場合は、iOS デバイスの仕様上、付属ソフトウェア『RECentral』を利用して、GC573 側の「HDCP 検出機能」をオフにする必要があります。

【『RECentral』を利用して、HDCP 検出機能をオフする方法】

Step 1. 『RECentral』の画面左上にある歯車アイコン（「設定」）をクリックします。

Step 2. 左メニューの「キャプチャーデバイス」欄に表示されている「Live Gamer 4K」（GC573）を選択します。

Step 3. 「HDCP」タブをクリックします。

Step 4. 「HDCP 検出機能」で「オフ」を選択します。

ご注意：

※ iOS デバイスとの接続には、別売りの Apple 製純正 Digital AV アダプタ（HDMI 変換アダプタ）が必要です（本製品には付属しておりません）。

※初期設定では HDCP 機能がオンになっているため、ソフトウェア側（『RECentral』など）では映像の表示ができません（“⚠ Copy Protected Content” / 黒または青い画面 / “No Signal” などが表示されます）。

※設定を変更した場合も著作権保護されたコンテンツの録画・配信はできません。

※ iOS デバイスを接続する場合は、iOS デバイス本体のイヤホンジャックにイヤホンを接続しないでください。

※『RECentral』のバージョンのアップデートにより、設定方法が変更される場合があります。最新情報は製品ページ（Q&A など）をご確認ください。

使用上のご注意

その他の詳細につきましては､GC573 の製品ページの Q&A をご参照下さい。

http://www.avermedia.co.jp/product_swap/gc573_qa.html

仕様・セットアップについて

・GC573 を使って、パソコンの画面でゲームをプレイした場合、パソコンの仕様 / お客様の設備環境 / コーデック / 画面の表示内容などにより、動画のエンコードや処理速度が異なるため、発生する表示遅延量は異なります。遅延が気になる場合は、別のモニターなどに表示してご使用ください。

・動作システム要件を満たしていないパソコン（CPU の処理能力、グラフィックボードの性能が足りないなど）環境では、本製品を正常にご使用になれません。ご使用の際には必ず GC573 の要求仕様を満たしているかをご確認ください（※製品ページの仕様で最新の要求仕様を確認することをお薦めします）。

・4K/60fps HDR もしくは 1080p/240fps をキャプチャーする際、または PiP や『RECentral』の「マルチモード」（PiP 機能 / ライブ編集機能など）を使用する際は､CPU 使用率が高いため、ご使用のパソコンの仕様によっては CPU を 100% 占有してしまう可能性があります。その際は、グラフィックボード / CPU 内蔵のハードウェアエンコーダ（コーデック：NVIDIA､QSV など）を使用し、パソコンのパフォーマンスを向上することをお勧めします。

・プレビュー画面の表示 / 録画 / ライブ配信が安定していない、コマ落ち、録画ファイルを再生すると画面にノイズが走ったり、色味がおかしかったりする場合は、以下の方法をお試しください（詳しくは製品ページの Q&A をご参照ください）：

1. GC573 の要求仕様を満たしているかをご確認ください。
2. GC573 は PCI Express x4 Gen2 にセットアップされていることをご確認ください。
3. グラフィックボード / CPU 内蔵のハードウェアエンコーダ（コーデック：NVIDIA､QSV など）を使用し、パソコンのパフォーマンスを向上することをお勧めします（または『RECentral』の「シングルモード」を使用してください）。
4. CPU の使用率を 70% 以下に維持してください｡70% 以上の場合は、他のアプリケーションを終了するなどして使用率を下げてください。

・本製品はサードパーティ製ソフトウェアに対応しております。但し、全てのサードパーティー製ソフトウェアの動作を保証するものではありません。

・仕様および外観は製品改良のため、予告なく変更されることがあります。

コピーガードについて

・本製品は著作権保護されたコンテンツの録画 / 配信はできません。

・本製品とソース（ゲーム機､BD / DVD プレイヤーなど）をHDMI ケーブルで接続した際に､HDCP（不正コピーを防止する著作権保護技術）制限により、映像の表示ができない（“Copy Protected Content” / 黒または青い画面 / “No Signal” などが表示されます)、または正常に録画・配信ができない場合があります。

・PlayStation 4（略：PS4）を接続・録画・配信する場合は､PS4 側の設定で HDCP をあらかじめオフにしてください（→ 07 ページ)。

・iOS デバイス（iPhone など）を接続・録画・配信る場合は、iOS デバイスの仕様上、付属ソフトウェア『RECentral』を使用して､GC573 側の「HDCP 検出機能」をオフにする必要があります（→ 07 ページ)。

・PlayStation 3､Android スマホ・タブレット・映像機器（BD / DVD プレイヤーなど）を接続した場合は､HDMI から出力されるコンテンツには HDCP がかけられているため、映像の表示・録画・配信はできません。

・ご自身が権利を有するもの、または著作権者の許諾を得た素材でご使用ください。本製品を使用して録画したデータを、私的な目的以外で著作権者や他の権利者の承諾を得ずに複製・配布・配信することは、著作権法国際条約により禁止されています。

・記載されている全ての商標は各社の登録商標または商標です。

接続・キャプチャーについて

・GC573 の対応解像度は以下です：
（詳しくは製品ページの Q&A をご参照ください）

	最大対応解像度
パススルー	3840 x 2160 @ 60fps（HDR対応）
	1920 x 1080 @ 240fps
録画	3840 x 2160 @ 60fps （HDR 対応 - ※『RECentral』の「シングルモード」使用時のみ）
	1920 x 1080 @ 240fps （※『RECentral』の「シングルモード」使用時のみ）
プレビュー（PC画面）	3840 x 2160 @ 60fps
	1920 x 1080 @ 240fps （※『RECentral』の「シングルモード」使用時のみ）

※ 4K HDR を使用する場合は、ソース機器（PS4 Pro など）・ゲームソフト側及びテレビ・モニター側の設定で HDR 機能を有効にしてご使用ください。

※ 4K HDR もしくは 1080p @ 240fps を録画する、またはパソコン画面で 1080p @ 240fps の画面をプレビューする際は、必ず『RECentral』の「シングルモード」を使用してください。
＊サードパーティー製ソフトウェア（『OBS Studio』など）では使用することができません。

※仕様は製品改良のため、予告なく変更されることがあります。最新の製品アップデート情報は製品ページでご確認ください。

・H.265 エンコーダーは『RECentral』使用時のみ有効になります。

・ご注意：録画した 4K の動画ファイルを再生する際は、『PotPlayer』というサードパーティー製の動画再生ソフトウェアの使用をお勧めします。『PotPlayer』以外の動画再生ソフトウェアを使用した場合は、4K の映像を正常に再生することができない場合があります。詳しくは製品ページの Q&A をご参照ください。

・GC573 の音声入出力パススルーは Linear PCM 7.1 / 5.1 サラウンドに対応して おります（但し、録画には対応しておりません）。

・ご使用のソース機器、テレビ・モニターの仕様により、正常にご使用いただけない場合があります。

・ソース機器（ゲーム機など）側の映像出力設定 / 出力解像度が正しく設定されていない場合（もしくは対応外の解像度が入力された場合）は、『RECentral』などのソフトウェアで映像を表示できない（黒または青い画面 / “No Signal” / “Out of Range” などが表示されます）、または（GC573 側）HDMI OUT 端子に接続したテレビ・モニターに映像が出力されない可能性がありますので、ソース機器の映像出力設定・解像度を再度ご確認ください。

・ソース機器側の出力設定が正しく設定されていても、『RECentral』などのソフトウェアで映像が表示されない、または、（GC573 側）HDMI OUT 端子に接続されたテレビ・モニターに映像が表示されない場合は、以下の方法をお試しください：

1. HDMI 2.0 ケーブルを使用してください。

2. HDMI 2.0 ケーブルを交換し、再度お試しください。（注意：安価な低品質 HDMI 2.0 ケーブル、もしくは長い HDMI 2.0 ケーブル［例：3-5m 以上］を使用した場合は、正常に使用できない、映像が不安定、ノイズ / 遅延が発生する場合があります）。

3. 接続している HDMI 2.0 ケーブルを一旦抜いたあと、しっかりと差し直してください。

4. 別のソース機器で正常に表示、録画、配信が可能かお試しください。

5. ソース機器の出力解像度を 4K もしくは 1080p 未満（1080i / 720p）に設定してから再度お試しください。

6. 4K HDR を使用する場合は、ソース機器（PS4 Pro など）・ゲームソフト側及びテレビ・モニター側の設定で HDR 機能を有効にしてご使用ください。

7. ご使用のテレビ・モニターが 4K / 1080p に対応していない可能性がありますので、他のテレビ・モニターを使って再度お試しください。

8. キャプチャーソフトウェア（『RECentral』など）及び専用ドライバーを一度アンインストールして、パソコンを再起動してください。再度キャプチャーソフトウェア及び専用ドライバーの最新バージョンをインストールし、正常に動作するかお試しください。

・GC573 が対応する解像度での映像出力ができないビデオカメラ、メディアプレイヤー、業務用映像機器などのソース機器を使用している場合は、『RECentral』などのソフトウェアで映像を表示できない（黒または青い画面 / “Out of Range” などが表示されます）、または正常に録画・配信ができない場合があります。GC573 の対応解像度は製品ページの仕様をご参照ください。

・ご使用のソース機器、テレビ・モニターの仕様により、正常にご使用いただけない場合があります。

・他社製の映像変換コンバーター / スプリッタ分配器などを使用する場合は、ご使用の機器の回路仕様などにより､GC573 の対応解像度であっても、正常に動作しない場合がございます。本製品は他社製の映像変換コンバーター / スプリッタ分配器などと併せて使用した場合の動作は保証いたしません。

・大切なシーンを録画される場合は、事前に試し録りするなど、機器が正しく動作することを確認してからご使用ください。本製品または本製品に接続した製品のデータの毀損・消失などについては、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。重要なデータについては、お客様自身では定期的にバックアップをしてください。

動画編集ソフトウェアについて

動画編集ソフトウェア『CyberLink PowerDirector 15 for AVerMedia』についてのお問い合わせは、サイバーリンク株式会社カスタマーサポート窓口にお問い合わせください。

サイバーリンク株式会社

・サポート情報：
http://jp.cyberlink.com/support/

・カスタマーサポート：
http://jp.cyberlink.com/support/contact-support.jsp

※サイバーリンク株式会社カスタマーサポートの対応情報については、以下のページで最新情報をご参照ください：
http://q.avermedia.com/cyberlink-jp
（カスタマーサポートの対応情報はサイバーリンク株式会社によって変更される場合があります。最新情報をご確認ください）。

※ソフトウェア（CyberLink PowerDirector）のライセンスコードカードの登録方法、使用方法については、以下のページをご確認ください：
http://q.avermedia.com/cyberlink-jp

※『CyberLink PowerDirector15 for AVerMedia』は完全版ではなく一部の機能が制限されています。

情報

・本製品は、第二種情報装置（住宅地域又はその隣接した地域において使用されるべき情報装置）で、住宅地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置など電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しております。しかし、本装置をラジオ、テレビジョン受信機に接近してご使用になると、受信障害の原因となることがあります。この説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

安全のために、必ずお読みください

警告：この警告を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。（注意：取り付け・接続の際は、以下を厳守してください。感電・火災・発煙の原因となります。）

- 本製品は、VCCI クラス B に基づき、家庭環境で使用することを目的に設計されています。
- 添付品または指定品をご使用ください。
- 作業の前に、本製品を接続する機器および周辺機器の電源を切り、コンセントから抜いてください。
- 本製品の修理・分解・改造をしないでください。
- 本製品の使用にあたり、この説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 安全のためこの説明書に従って接続作業を行ってください。
- 本製品に他の家電製品を近づけて使用した場合、重心障害を起こすことがあります。
- 本製品に子供が手を触れないようにしてください。
- 体に帯電した静電気で部品が壊れる恐れがありますので、本製品の回路部分には直接手を触れないでください。
- 本製品の基板部分には直接手を触れないでください。基板には尖っている部分があります。誤って触れるとけがの原因となります。
- 火災や感電の原因となりますので、電源を入れたまま移動しないでください。 また、本製品を濡らしたり、濡れた手で扱わないでください。
- 煙が出たり異臭や音がしたら、すぐに使用を中止してください。
- 極端な温度の中で本製品を使用しないでください。

お問い合わせ

- ご購入前の製品に対するお問い合わせ、その他のご質問、ご購入後の製品の修理と技術的なお問い合わせ：

  アバーメディアサポートセンター：
  AVT.Japan@avermedia.com

  ※受付時間：9：00 ～ 17：00　月～金曜日
  （祝祭日を除く）

顧客プライバシー保護

- アバーメディア・テクノロジーズ株式会社（以下弊社）は保証に基づいてサービスを提供する場合、弊社は保証サービスの提供に必要な以下の情報を収集します。
  - お客様の個人情報（名前、電話番号、住所、電子メールアドレスなど）
  - 製品ご購入の記録

※弊社は、必要な保証サービスを提供することのみを目的にこれらの情報を使用します。また、お客様の承諾が得られた場合に限り製品リコールや安全上の問題について提供されたご連絡先に通知します。弊社は、特定の法的要件の下で法令、命令があった場合に保有する情報を開示する可能性があります。

製品保証・修理について

弊社は、お客様が購入された製品について、部品及び製造工程上の欠陥がないことを保証します。以下に定める保証期間内に製品に欠陥または故障が見つかった場合、弊社は本規定の条項に基づいて適切な保証サービスを提供します。特別な指定がない限り、保証期間は、製品購入の際に販売店よりお客様に発行された領収書、請求書、または納品書に記載された購入日を起算日とします。この期間中においてのみ、弊社はお客様へ保証サービスを提供します。

・保証期間：１年間の保証（地域によって異なる場合があります）

・注意事項 / 保証の範囲と制限 / 製品修理対応について、詳しくは弊社公式サイトのサポートページ（https://www.avermedia.co.jp/maintenance/index.html）をご確認ください。

・本製品の使用によって生じるあらゆる直接的・間接的損害に関して、AVerMedia Technologies は一切の責任を負いません。

機種型番	： GC573
保証期間	： お買い上げ日より１年間

お客様　お名前

ご住所

TEL

お買い上げ日：　年　月　日

販売店押印欄

・保証サービスを受けるためには、販売店名および購入日付が記載された購入証明書類（レシート、請求書、納品書など）が必要です（購入証明書類をご提示いただけない場合には、保証サービスを提供することはできません）。お客様におかれましては、レシートなどのご購入履歴のわかるものを大切に保管していただきますようお願いいたします。

300AGC573EA2
Live Gamer 4K
Product Name: Capture Card
Model: GC573
Made in Taiwan

AVerMedia

www.avermedia.co.jp